

## 日本学術会議 第3部 化学委員会 材料化学分科会(第25期・第2回) 第2回分科会委員会 議事要旨

日時：令和3年8月27日(金) 13:00-14:00

場所：遠隔会議 (zoom)

出席者(敬称略)：関根 千津(委員長)、阿尻 雅文、伊藤 耕三、栄長 泰明、  
小林 昭子、竹岡 裕子(幹事)、寺西 利治、内藤 俊雄(幹  
事)、福村 裕史、山下 正廣

欠席者(敬称略)：玉田 薫(副委員長)、谷口 功

### 議題および議事

#### 1. 前回議事録確認

事前配布資料に沿って、前回の当委員会議事録が確認された。

#### 2. 化学委員会報告

事前配布資料に沿って、2020年12月25日(第2回)以降に開催された化学委員会の概要が確認された。

#### 3. 材料化学分科会の活動に関する意見交換

カーボンニュートラルも含めて材料化学会として、議論し、発信していくべき課題を選定するため、まずは委員会メンバーから広く意見を募った。事前配布資料に関して補足説明の後、以下のような意見があった。

研究者の人材育成、大学(特に地方大学)の活性化に関して

- ・ 欧米と比べても、経済水準を考えると、日本の大学の授業料は高すぎる反面、予算や人手は少なすぎる。
- ・ 博士課程の学生に対し国からの財政支援も始まろうとしており、企業の採用状況も改善が見られるが、まだ十分とは言い難い。

社会と科学とのつながりに関して

- ・ 一般社会向けの分かりやすい発信をもっと積極的に行うべきでは。
- ・ 既に出されている「意志の表出」の提案内容に、材料化学という切り口で関与できる具体的項目や分野を追加、列挙していくことも可能ではないか。

今後の対応

- ・ 今回出された意見、案を整理し、2年目がスタートする前に、再度ウェブ会

議かメールベースで絞込み等を行って活動方針・内容を決めることとする。

#### **4. 議事要旨の提出に関する委員長一任について**

材料化学分科会委員会の議事要旨は案を作成後、出席者に内容を確認し、その後の提出等の扱いは委員長に一任することを承認した。

#### **5. その他**

- ・ 次回会議は2021年12月24日（金）を予定している。
- ・ メールアドレスに一部変更があったため、改訂版を作成し、配布する予定。

以上 内藤記